



●労働費

問 なでしこ未来塾の卒業生によるイベントなどへの出店について伺います。

答 昨年の環境フェスティバルにおいて、なでしこ未来塾のブースを出店し販売を行いました。今後も、合併20周年に合わせたイベントやおおたマルシェへの出店など、さまざまな機会をつくっていきたくと考えます。

●農林水産費

問 野菜生産農家に対する補助と、農産物知名度向上の取り組みについて伺います。

答 生産拡大に向けたパイプハウスの設置に対し、補助を行っています。農産物の知名度向上については、ふるさと納税での返礼品をはじめ、関係各課と連携し、全庁的にPRしていきたいと考えます。

問 農地の耕作者および農地所有者に対して行った「私の農地アンケート」の結果と今後の活用について伺います。

答 後継者のいない農家が増えている一方で、農地を貸すことに対しては、消極的な意見が多くありました。今後は、農地パトロールや基盤整備に関する情報としての利用、事業立案の基礎資料とするなど、本市の農業発展に向け、有効に活用していきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見、要望

・リフォーム支援・空き店舗対策に関することについて

・消費生活対策における啓発活動について

●土木費

問 市営住宅への入居促進に向けた取り組みについて伺います。

答 若年層の新婚夫婦を対象に市営住宅の空き住戸を活用した入居促進事業を実施し、入居後のリフォームに対する補助金を支給しています。事業対象となる市営住宅周辺では樹木の巨木化や雑草の繁茂が目立つことから、今後は樹木剪定や防草シートの敷設など、周辺環境の整備に努めていきたいと考えます。

問 北部運動公園のリニューアルに向けた考え方について伺います。

答 現在北広場において芝生を養生しており、公園のロケーションを活かしたアウトドアアクティビティなど、集客の目玉となるような活用方法が必要だと考えています。今後は関係部局との協議を重ね、合併20周年に合わせたイベントなどについても検討を進めていきたいと思ひます。

■その他の主な質疑、意見、要望

・藪塚地域の土地利用について

・太田東部幹線整備事業の進捗状況について

・ふるさと納税制度を活用した、空き家管理サービスの導入について

●消防費

問 消防車両の整備および救急体制の充実強化について伺います。

答 車両の老朽化による更新のほか、救急車を1台増車します。増加する救急の出動要請に対応するため、日勤の救急隊を新たに編制し、必要となる人員の配置も併せて行うなど、組織全体で消防力を維持・強化していきたいと考えます。

問 消防団の現状と課題について伺います。

答 消防団員は全国的に減少していますが、地域防災の中核をなす重要な役割を担っていることから、出動報酬を新たに創設するなど、処遇改善を図るとともに、制度内容を市民に広く周知し、団員確保につなげていきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見、要望

・災害備蓄品の状況と活用方法について

・自主防災組織による自助・共助の取り組みについて

・避難所運営への女性の参画について

●教育費

問 不登校の現状と今後の取り組みについて伺います。

答 本市の不登校出現率は全国平均を下回っています。ここ数年増加傾向にありましたが、先生が児童生徒に寄り添いながら、保護者と協力してきめ細かい支援を継続してきたことで、昨年度からほぼ横ばいで推移しています。不登校となっ

しまった場合でも、ふれあい教室を経て学校へ復帰するケースも少なくないことから、多文化共生センターへの移転に併せ、より一層児童生徒一人一人に寄り添った支援をしていきます。

問 文化財の保存と活用について伺います。

答 現在、国指定史跡である金山城跡の整備を優先して進めています。ほかの文化施設についても計画的に整備をしており、地域の宝として魅力ある形で後世に残すとともに、子どもたちや本市への来訪者に向けた効果的な発信方法を研究していきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見、要望

・太田市運動公園でのイベントの開催時における交通渋滞と通信障害の改善について

・外国人児童生徒への日本語教育について

・学校給食における事故防止および非常時の対応について

特別会計

●介護保険特別会計

問 介護認定調査期間の短縮化への取り組みについて伺います。

答 今年度から調査員を1名増員し、10名体制とすることで、期間短縮の効果が始まったところです。課内研修を実施し人材育成を図るなど、さらなる業務の効率化に努めていきたいと考えます。

問 本市の認知症患者の人数と事故などへの補償について伺います。

答 実数の把握は困難ですがおおむね1万人程度と思われます。事故などへの備えとして個人賠償責任保険の導入について、先進事例などを研究していきたいと考えます。

●太陽光発電事業特別会計

問 市内小学校に設置されている太陽光発電設備の想定される被害と修繕費の妥当性について伺います。

答 主に落雷による被害を想定しています。設置場所が多く、落雷による被害のリスクが高いことから市内のほかの発電所

に比べ修繕費が高くなっています。

■その他の主な質疑、意見、要望

・除草業務にかかる委託料の積算方法について

●下水道事業等会計

問 本年6月より開始される下水道料金の改定内容と想定される効果について伺います。

答 標準世帯においては年間3,600円程度の負担増を見込んでおり、経費回収率は約80%になると想定しています。企業会計の原則である独立採算制による事業運営に向けた財政基盤の強化に向け、国の提示する適正価格まで段階的に料金を引き上げる予定です。

■その他の主な質疑、意見、要望

・下水道接続率の向上に向けた取り組みについて

総括質疑

問 本年元日に発生した能登半島地震を受けて、本市の災害対策について伺います。

答 道路や水道などライフラインに甚大な被害が生じた場合、復旧に時間を要するなど、市民生活に著しい支障が生じる恐れがあります。本市では、10年前から水道管の強靱化に取り組んでおり、引き続き市民の生命と財産を守るべく、国・県と連携し、災害に強いまちづくりを進めていきたいと考えます。

問 子ども・子育て支援の充実について伺います。

答 少子化対策は国・県・市による連携、協力のもと、それぞれが応分の負担をし対策を講じていく必要があります。今後の支援策として、親が安心して子どもを産み育て、子ども自身も将来に向かって羽ばたいていけるよう、給付型の奨学金制度を創設していきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見、要望

・地域振興について

・本市のPR戦略について

・多文化共生について